



宜野湾市立多目的運動場落成式典



1月27日(月)には、同施設内にて落成式が行われ、Cheer Company、琉球大学チアリーディング部のRaysによるチアダンスが披露されたほか、横浜DeNAベイスターズの石田選手、嶺井選手、宮崎選手と少年野球チームの大山ファミリーによる始球式も行われました。



宜野湾市立多目的運動場落成式典



### 横浜DeNAベイスターズ 宮崎 敏郎選手からコメントいただきました!

この度は、多目的運動場の落成、誠にありがとうございます。  
キャンプ地である海浜公園に入った際にも、ひと目でわかる外観で、内部も思っていた以上に素晴らしい施設でした。キャンプ期間中は、我々、横浜DeNAベイスターズも利用させていただきますが、このような環境を整備していただき、より一層練習にも熱が入ると思います。また、試合にも練習の結果を出せるようにしっかりと頑張っていきます。  
ファンの方々の応援が、私たちのチカラにもなっていますので、今後も応援をよろしくお願いいたします。

### キャンプシーズン到来! 横浜DeNAベイスターズ 春季キャンプがスタート

2月から、県内各地にてプロ野球の春季キャンプが行われています。多目的運動場に加え、アトムホームスタジアム宜野湾のスコアボードもフルカラーになった海浜公園でも、横浜DeNAベイスターズの春季キャンプが始まりました。

期間中は、県外からも多くのファンが訪れますが、市民の皆さまもキャンプ地へ足を運んで、日本一を目指す、横浜DeNAベイスターズと一緒に応援しましょう。

また、2月22日(土)には、東北楽天ゴールデンイーグルスとのオープン戦も開催されます。多くの市民の皆さまのお越しをお待ちしています。



大迫力の  
4.8m×16.6mの全面LEDパネル

▲野球競技のチーム名・得点・選手名や球速表示などの野球競技用表示機能に加え、防災拠点としての映像・文字表示機能や各種イベント対応等、多目的な活用も可能です。

### 春季キャンプ 関連イベント 第10回 グリーンコミュニティー in 宜野湾

春季キャンプを花で迎えようと、1月18日(土)に、市内外から少年野球チームや関係者が協力し、花の植え付けを行いました。キャンプ中の海浜公園は、植え付けたバゴニア、マリーゴールドなどの色鮮やかな花でいっぱいになります。



▲2,500㎡の人工芝エリアと幅3mで全長約200mの周回路。屋根を膜構造とし、自然採光を取り入れた省エネ対策も行っています。  
アリーナの用途は、野球(打撃と守備の同時練習)・フットサルコート2面・ゲートボール4面・保育園の運動会等に活用されます。

昭和62年に建設され、約30年、市民の体育振興・健康増進の拠点として地域に親しまれてきた市立屋内運動場の老朽化に伴い、代替施設として、炎天下や雨天時にも屋外スポーツが行える「宜野湾市立多目的運動場」が竣工しました。

当施設は、防衛省の補助金を活用し、56m×56m幅のアリーナ部分のほか、研修室などのスペースも備えています。今後は、整備が整い次第、市民の皆さまの屋外スポーツ活動やレクリエーション活動などにも利用される予定となっています。



▲バリアフリーにも対応した広い正面入口



▲様々な用途で使用できる研修室



▲ロッカールームやシャワー室も完備



▲今後、解体が予定されている屋内運動場

交流の場として、  
これまでの活躍、  
ありがとうございました。

この度、平成30年4月より工事着工しておりました、「宜野湾市立多目的運動場」が無事完成いたしました。  
ご承知のように施設の建て替えには非常に多くの費用を要し、本市の厳しい財政状況からも容易な取り組みではございませんでしたが、防衛省の補助金等を活用し、市民が安心して安全に利用できる市立多目的運動場として建て替えることができました。  
今後は、当施設を多くの市民の皆さまが生涯スポーツ・レクリエーション活動の場として利用していただき、本市の体育振興・健康増進の支えとなることを願っております。

